週休2日履行確認書類作成マニュアル (建築工事・電気設備工事・機械設備工事)

令和7年4月

大和市 総務部 契約検査課

週休2日の履行確認に必要な書類は、「提出様式.xls」により作成します。受発注者 双方の作成手順及び対応方法は以下の通りです。

※ 提出様式については、大和市のホームページよりダウンロードしてください。

■必要事項の入力(Excel タブ「入力シート」)

受注者作業

入力シートにおいて、黄色着色されているセルに必要事項を記入します。各記入項目 に関する注意事項は以下の通りです。

① 受注者情報入力

「連絡先」は主任(監理)技術者に連絡がつく電話番号を入力してください。

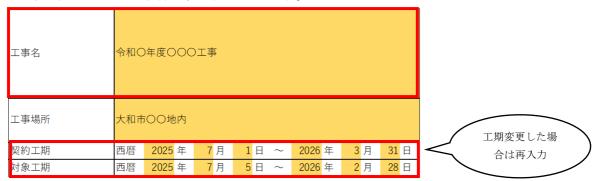
週休2日の実施	発注者指定型
発注者	大和市
受注者名	○○株式会社
受注者代表者名	代表取締役 〇〇 ××
受注者所在地	神奈川県大和市〇〇
現場代理人	大和 太郎
主任(監理)技術者	大和 太郎
連絡先	090-0000-0000

② 工事情報入力

「対象期間」は、現場着手日(現場事務所の設置、起工測量、資機材の搬入または仮設 工事等を開始した日)から、現場完成日(現場事務所の撤去、後片付け、現場の清掃等が 完了した日)までの日付までの日付を入力してください。

契約当初、現場完成日が確定しない場合は、<u>暫定として工期末日の30日前の日付を入</u>力し、現場完成日が確定次第、確定した日付を入力してください。

工期が変更となった場合は、再度入力します。



※工期変更前に提出した別紙1 (後述)を再提出する必要はありません。

③夏季休暇の入力

夏季休暇を取得する場合は、年間3日まで、夏季休暇取得日を入力し、<u>4日目以降は現場閉所として取り扱い、別紙1に入力してください。</u>2年以上実施する工事において、2年目以降夏季休暇を取得する場合は、2年目、3年目の夏休み欄に取得日を入力します。

	夏季休暇1日目	西暦	2025 年	8	月	12	日
1年目	夏季休暇2日目	西暦	2025 年	8	月	13	日
	夏季休暇3日目	西暦	2025 年	8	月	14	日
2年目	夏季休暇1日目	西暦	年		月		日
	夏季休暇2日目	西暦	年		月		日
	夏季休暇3日目	西暦	年		月		日
3年目	夏季休暇1日目	西暦	年		月		日
	夏季休暇2日目	西暦	年		月		日
	夏季休暇3日目	西暦	年		月		日

■別紙1の提出 (Excel タブ【別紙1】)

受注者作業

別紙1により週休2日実施状況(当月分)を翌月5日以内に報告してください。報告手順は以下の通りです。

①現場閉所 (休息) 日入力

受注者は、現場閉所(休息)日に合わせて、「現場閉所(休息)」欄に「〇」を入力して ください。

雨天により、終日現場閉所(休息)とした際にも、現場閉所(休息)として「 \bigcirc 」を入力してください。



※現場閉所日

工事現場において、一日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日をいう。

※現場休息日

分離発注工事の場合に、各発注工事単位で、工事現場において、一日を通して、現場事務所での事務処理も含む一切の作業を実施しない日をいう。

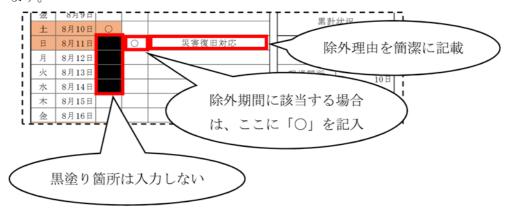
②対象期間から除外する期間の入力

工場製作のみ(現場作業を伴わない)の期間、工事全体の一時中止期間、発注者が特に必要と認めた期間(受注者の責に起因しない現場作業期間)のいずれかに該当する期間は対象期間から除外されるため、その旨を監督員と協議した上で、除外期間の欄に「〇」を記載し、除外した理由を「備考」欄に入力してください。

※年末年始休暇6日間及び先に入力した夏休み3日間は自動的に除外されます。

また、<u>対象期間から除外する期間における「現場閉所(休息)」欄には、「〇」を入力し</u>ないでください。

※対象期間から除外する期間における「現場閉所(休息)」欄は、自動で黒塗りとなります。



③監督員への提出

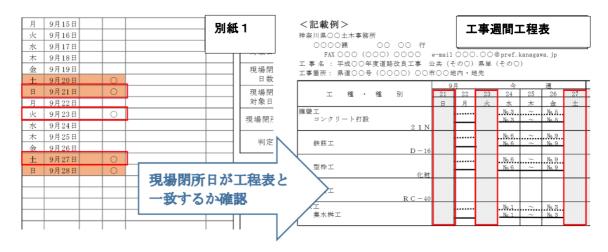
現場閉所(休息)実績の入力状況を、現場代理人及び主任(監理)技術者が、紙媒体で 出力した上で確認し、現場代理人、主任(監理)技術者欄にそれぞれ押印の上、監督員 に提出してください。

※紙媒体で出力する際には、ページ指定印刷をしてください。

■別紙1の内容確認(紙媒体)

発注者作業

監督員は「現場閉所(休息)」欄に記載された現場閉所(休息)日が、工事週間工程表と一致しているかを確認する。



■別紙2の提出 (Excel タブ【別紙2】)

受注者作業

週休2日制確保適用工事の実施結果について別紙2にて報告します。報告方法は以下の通 りです。

①別紙2の出力

「入力シート」及び「別紙1」に必要事項を入力すると、自動で作成される別紙2を、 提出日を記入し、紙媒体で出力してください。

※別紙2は2ページあります。両面印刷で出力してください。

②監督員への提出

受注者は、出力した別紙2を2部作成し、監督員に提出してください。



○○○○株式会社

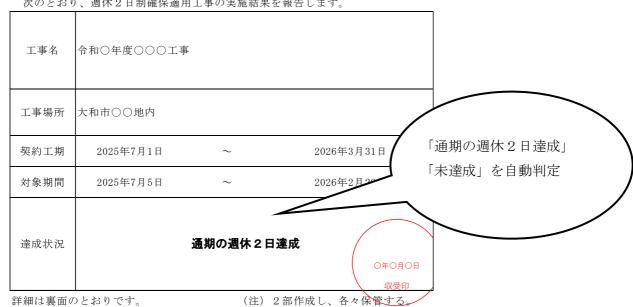
受注者

代表取締役 〇〇 ××

所在地 神奈川県大和市〇〇

現場代理人 大和 太郎 大和 次郎 主任(監理)技術者 電話番号 090-0000-0000

次のとおり、週休2日制確保適用工事の実施結果を報告します。



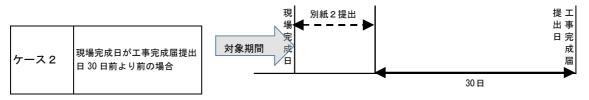
現場閉所履行報告書【別紙2】の提出は、工事の進捗状況に応じて、以下の3ケ ースのいずれかで実施してください。

※設計金額(税込み)が1.5億円以上の工事は、「30日前」を「45日前」と読み替 えてください。

ケース1:現場完成日と工事完成届提出日の30日前が同日の場合 工事完成届提出日の 30日前に別紙2を提出する。



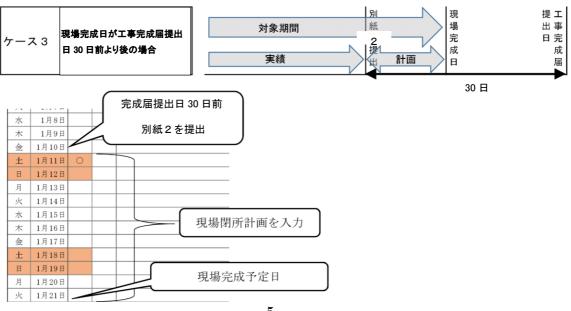
ケース2:現場完成日が工事完成届提出日の30日前より前になった場合 別紙2の提出日は、現場完成日から工事完成届提出日の30日前までの間で、任意に設定 できることとする。



ケース3:現場完成日が工事完成届提出日の30日前より後になった場合

別紙2の提出日は、工事完成届提出日の30日前とし、その翌日から現場完成日までの現 場閉所の計画を記載した別紙1を提出する。また、完成届提出日の30日前より前の時点 で、対象期間全体の現場閉所実績が4週8休以上になることが確定した場合には、確定し た時点で別紙2を提出することができるものとする。

※「入力シート」における「対象期間」の末日を、現場完成日としてください。



■別紙2の受領および対応 (紙媒体)

発注者作業

①別紙2と別紙1の整合確認

監督員は、これまで提出された別紙1と別紙2裏面の現場閉所日数及び現場閉所率を突合し、整合していることを確認する。

		別紙 1				5	引紙2裏面
25年8月31日	ください。	j	Γ		工事日数	現場閉所(現場休息)	現場閉所
備考	履行確	履行確認			(日)	(日)	(現場休息) 率
		!	~	7月31日	27	8	29.6
入 カ 時	対象日数	28日	~	8月31日	28	10	35.7
	4 排行的的 (排	i	~	9月30日	30		26.6
······································	場休息)日数	10日	~	10月31日			25.8
ŀ	現場閉所率	35.71%	~	11月30日	30	10	33.3
	- 36.455(317)(平	33.71%	-	12月31日	28	{	28.5
	×	ŀ	~	1月31日	28	{	28.5
	 通期の週(オクロ	~	2月28日	28	{	28.5
	(累計状						
	対象日数	55日					
	現場閉所(現場 で 休息)日数	18目					
	現場閉所率	32.73%					
, i	通期の週休	2日達成					

監督員は、別紙 2 の確認後、内容が問題ない場合には、収受印を押印し、1 部受注者へ返却する。

②-1 通期の週休2日が達成できた場合

別紙2による報告の結果、通期の週休2日が達成できたことを確認できた場合、監督員は別紙2及びこれまで提出された別紙1を、契約担当課を含め所属長まで回覧し、回覧後は原義に綴る。(当初設計で経費補正しているため、設計変更は行わない)

②-2 通期の週休2日が達成できなかった場合

別紙2による報告の結果、通期の週休2日が達成できない (なかった)ことを確認した場合、監督員は、週休2日補正を 減額する設計変更を行う。

設計変更の際には、変更理由に通期の週休2日未達成である 旨を明記するとともに、別紙1、2を変更理由に添付する。

